

**全** 国的に公共施設の老朽化が問題と なっています。少子高齢化の進行 や地方交付税の縮減、施設需要の変化 などに伴い、現状の施設規模を維持しな がら老朽化対策を行うことが難しくなっ ています。

市は持続可能な公共施設の適正化を図 るため、平成29年3月に菊池市公共施設 等総合管理計画（以下「総合管理計画」） を策定。他の自治体と比較しても過大な 傾向にあった保有総量（総延床面積）の 削減と、今後も維持していく施設は、計 画的な修繕や改修、更新による老朽化対 策を実施するなど、公共施設マネジメン トに取り組んでいます。

**1** これまでの取り組み  
総合管理計画の基本方針（表①）を踏 まえ、個別施設の方針（表②）を定める「個 別施設計画」の策定を進めながら、民営 化に伴う施設の譲渡、賃貸施設や学校跡 地の譲渡、役割を終えた施設の解体など を実施し、保有総量の削減を進めてきま した。

支所や学校、公営住宅などは、改修や 建て替えなどの整備を行い、機能維持と 利用者の安全確保に努めています。

個別施設計画は市が施設ごとの現状と 課題を整理し、方針を定めたものです。 利用者や関係者、市民へ情報を発信し、 今後、計画の合意形成を図っていく必要 があります。

## 2 個別施設計画第2期の目標値

令和3年度に個別施設計画の見直しを 行い、令和4年度から令和8年度までの 5年間を「第2期」として計画を推進し ています。第2期では、令和3年3月末 時点の総延床面積約33万平方メートルを、令和 9年3月末までに約25・5万平方メートルに削 減することを目標としています（総合管 理計画の基準値から累計約40％削減）。

保有総量の削減だけではなく、公共施 設の機能維持と安全確保のための施設整 備や、効率的な施設運営に向けた稼働率 の向上やコスト削減などにも取り組みま す。

個別施設計画第2期総括版、菊池市公 共施設等総合管理計画（更新版）はホー ムページで閲覧できます。

【問い合わせ先】  
施設マネジメント課 ☎0968(25)7205

| 【表①】総合管理計画の基本方針         |                                                                                                                                                                                                               |
|-------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本的な考え方                 | 取り組み方針                                                                                                                                                                                                        |
| 1 公共施設などの保有総量を 最適な規模とする | <ul style="list-style-type: none"> <li>●公共施設の新設は原則として行わない</li> <li>●公共施設の統合、複合化を進め、保有総量を削減する</li> <li>●用途を廃止した公共施設は速やかに削減する</li> <li>●財政状況に応じたインフラ施設の整備</li> </ul>                                            |
| 2 公共施設などの機能維持と 安全を確保する  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●計画的な維持管理・修繕・更新を行う</li> <li>●定期的な点検・診断を実施する</li> <li>●危険箇所に対しては速やかに対応し安全を確保する</li> <li>●速やかに耐震化を図る</li> <li>●長寿命化により、更新費用の平準化を図る</li> <li>●ユニバーサルデザイン化を推進する</li> </ul> |
| 3 効率的な施設運営に 取り組む        | <ul style="list-style-type: none"> <li>●稼働率の向上を図る</li> <li>●日常の運営にかかるコストを改善する</li> <li>●民間活力の導入を進める</li> </ul>                                                                                                |

| 【表②】個別施設の方針 |                          |
|-------------|--------------------------|
| 方 針         | 内 容                      |
| ①廃止         | 当該施設を廃止。施設は解体や売却などの処分を検討 |
| ②民間移管       | 民間企業、団体などへ施設の譲渡、払い下げを検討  |
| ③地域移管       | 自治会などへ施設の譲渡、払い下げを検討      |
| ④統合         | 同分類施設との統合(集約化)を検討        |
| ⑤複合化        | 他分類施設との複合化(集約化)を検討       |
| ⑥縮小建替え      | 建替えの際は規模を縮小して建替          |
| ⑦同規模建替え     | 建替えの際は現在の施設規模を維持         |

※個別施設計画では、インフラ施設を除く公共施設の一つ一つに、表②の7つの施設方針を定めています  
※市民の生活基盤であり災害時の重要なライフラインとなる、道路、橋梁、上水道、下水道のインフラ施設は、 総合管理計画において施設の長寿命化を方針と定めており、計画的な修繕や改修、更新に努めています

## 社会を明るくする運動

法務省が主唱する「社会を明るくする運動」。市内の小中学生を対象に 犯罪や非行のない地域社会づくりをテーマに作文を募集しました。広 報きくち9月・10月で各部門の最優秀作文を紹介します。

小学生の部最優秀作文

### 明るい社会にするために

泗水東小学校6年 出口 玲さん



明るい社会とは、どんな社会のことを 言うのでしょうか。みんなが安心してく らせる社会、だれもが活躍できる社会な ど色々考えることができますが、みなさ んは、どんな社会だと思いますか。明る い社会にするためには、私たちにどのよ うなことができるのでしょうか。

まず、私は今世の中で起こっている事 件や犯罪について調べることにしました。 ここ最近では、放火や暴力による殺人事 件、覚せい剤取締法違反、ストーカー事 件などさまざまな事件が起こっているこ とが分かりました。もっと身近なものだ と、落書きやあり運動など、いたずら のような事件が多かったです。なぜこの ような事件を起こしてしまう人があるの だろう、と疑問に思いました。事件が起 こるといえるのは、その事件を引き起こし た人物がいて、その人物に何かしらの原 因があって、事件が起こります。そう考 えると、その原因がなければ事件や犯罪 がなくなるということになります。

でも、犯罪などが起こる原因の中には、 その人自身が傷ついているというのも原 因の一つにあるのではないのでしょうか。 これは、世の中の事件や犯罪だけでなく 自分の学校内で起こっているトラブルな どにも同じことが言えると思います。例 えば、学校、もしくは学校内のものに落

書きをしたり、友達のをかくしたり、 こわしたりすることなどがあります。で も、その人はきつと、何かにモヤモヤ をかかえていて、それがきつとこのよう な事件につながったのだと思います。そ の人に寄りそって心のモヤモヤをいやす ことで、トラブルを改善することにつな がると思います。そのためには、人と寄 りそうことができる環境をつくることが 大切なのではないのでしょうか。

私は、今年児童運営委員会の役員に選 ばれ、学校を引っぱっていく一員となり ました。四月に今年のスローガンについ て話し合いをしました。児童運営委員会 のメンバーたちと、泗水東小学校をより 良くするために、色々な案を出し合い、 たくさん話し合いました。そして、実際 に出来上がったスローガンが、「みんな 仲良く、自分も友達も大切にし、あいさ つのあふれる元気な学校にしよう」とい うものです。

自分も友達も大切にするために、相手 の気持ちに寄りそいながら行動すること で、みんながモヤモヤをかかえず、スツ キリとした気持ちで生活することができ ると思いました。そのためには、あいさ つをすることも大事です。なぜなら、あ いさつをすることで人とつながることが できるからです。これは、明るい社会に

するためにも重要なことだと思います。 このスローガンを達成することができたら、明るい社会にすることにつながるの ではないでしょうか。

他にも、地域の人などに会ったら、あ いさつをしたり、困っている人を見つけ たら、「大丈夫？」と声をかけたりする ことなど、身近なことから行動するだけ で、明るい社会にすることにつながって いくと思います。

でも、やっぱりモヤモヤしてしまう人 だっていると思います。私は特に、人前 で発表することが苦手で、グループなど 何人かの前だったら発表できるのに、い ざみんなの前に立つと、自信がなくなっ てしまいます。きつと私以外にも、同じ 気持ちになる人がいると思います。こん な時にどんな人の助けで、モヤモヤがな くなるのかを考えました。

「大丈夫だよ」と、はげましたり、発 表できるまで少し待たたりすることで、 自分も友達も、安心して発表できると思 います。こういった場合にも、周りの人 たちの行動がその人自身の思いにつな がっていきます。

これからも、児童運営委員として、最 上級生として、良い環境をつくること が できる学校を目指し、少しでも社会に発 信していけたらいいと思います。